

小児集中治療室におけるインシデントレポート数を上げる戦略—根本原因分析の迅速なフィードバックと非難されない環境作りのためのスタッフ教育

## 1. 研究の対象

西暦 2018 年 1 月 1 日から西暦 2020 年 12 月 31 日までに大阪市立総合医療センター集中治療室におけるインシデントレポートシステムで検索可能なインシデント・アクシデントレポートと根本原因分析結果

## 2. 研究目的・方法

目的は、非難されない医療安全文化を ICU 2 で確立するため、医師のインシデントレポート数の推移を医療安全に対する教育の前後で比較すること

方法：

- ① 教育的講義 内容は医療安全に関するもの 4～6 回／年
- ② 根本原因分析 1 回／2 ヶ月 (ICU 2 部署内の医療安全ワーキンググループによる) の結果を ICU 2 スタッフにフィードバックを定期的に行います。

研究期間：臨床研究倫理委員会承認後～西暦 2020 年 12 月 31 日

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

用いる情報：インシデントレポートシステムで検索可能な ICU 2 部署内での医師から提出されたインシデント・アクシデントレポート数  
入室患者数、重症度、月齢、性別、体重、疾患分類、在室日数、人工呼吸期間など

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 集中治療部 氏名 赤嶺 陽子

〒534-0021

大阪市都島区都島本通 2-13-22

電話 06-6929-1221 (代表)

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター